

研究課題名：手術不能食道癌患者に対する放射線抗がん剤治療または放射線単独治療における全生存期間と入院期間・外来受診回数の前向き研究

1. 研究の対象

2015年10月より2020年10月までの期間で、宮城県立がんセンターにて放射線抗がん剤治療または放射線単独治療を受けた食道癌患者さんを対象にさせていただきます。

2. 研究目的・方法

進行食道癌に対するの治療目的は生存期間の延長のみでなく、患者さんのQOLの維持です。手術不能食道癌患者さんに対する治療は放射線抗がん剤や放射線単独が主体であり、それらの治療効果の評価は主に全生存期間で行なわれます。一方、頻回な入院や外来受診はQOLを悪化させることが知られています。そこで今回の検討では手術不能食道癌患者さんに対する放射線抗がん剤治療または放射線単独治療における全生存期間と全入院期間・全外来受診回数から患者の全臨床経過におけるQOLについて検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ番号、生年月日、性別、病態（腫瘍の部位や進展状態、リンパ節・肝転移・肺転移の有無等）、全生存期間、全入院期間、全外来受診回数等などの情報を電子カルテから抽出します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立がんセンター治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当 寺島 貴之
〒981-1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山47の1
TEL 022-384-3151（代表）（内線974）

研究責任者：宮城県立がんセンター 腫瘍内科 村川康子